

## 平成29年度第1回契約監視委員会議事要旨

1. 日 時:平成29年9月28日(木)10:00~12:00
2. 場 所:JAXA東京事務所 地下階 B101、B102、B103 会議室
3. 出席者:大木委員長、堀田委員、田澤委員、高橋委員、大矢委員  
(大久保委員は欠席)
4. 審議概要:
  - (1)平成28年度第4回契約監視委員会のフォローアップ  
事務局より、「平成28年度第4回契約監視委員会議事要旨」及び「平成28年度契約監視委員会活動のまとめ」について報告し、了承された。
  - (2)件名が二年連続同じで且つ契約相手が同じ場合の、連続して一者応札の契約の取扱いについて  
調達部より、平成28年度第4回契約監視委員会でのアクションアイテムである連続して一者応札の契約の取扱い要件について、過去の委員会で整理報告された二年連続一者応札の定義の説明とともに、当該定義を業務マニュアルに記載することにより職員の共通認識の徹底を図ることを報告し、了承された。
  - (3)平成29年度調達等合理化計画のフォローアップ(第1四半期の実施状況)  
調達部より、調達等合理化計画に基づく第1四半期分の随意契約や一者応札・応募の契約の実績と、前年度同時期との比較、分析結果について説明があった。  
なお、委員から、調達等合理化計画に掲げた取組について、「どのように合理的な調達を実施したのか」、「新たな調達マネジメントプロセスによる調達実績」など、フォローアップの点検対象に取り上げることを検討し、データがまとまった段階で良いから委員会へ報告するよう要請があった。
  - (4)平成29年度第1四半期に新規に締結した契約の点検  
平成29年度第1四半期に新規に締結した随意契約及び一者応札・応募案件並びに2か年度連続して一者応札・応募となった案件について、契約金額が大きいもの及び一般的な機器や作業の調達である案件について選定し、契約の妥当性等の点検が行われたが、特に問題となる契約はなかった。(別紙のとおり)

なお、随意契約案件の一つ(別紙の②)について、飛行試験において機体内で使用する搭載装置類の調達を共同研究契約に含め、契約の仕様や予算を変更した経緯について、次回の委員会で報告することとなった。

(5)その他

次回の平成29年度第2回契約監視委員会は、平成29年12月18日に開催することとした。

以 上

## 第1回 平成29年9月28日

競争性のない随意契約		2件	① 気象変動観測衛星(GCOM-C)初期チェックアウト作業及び初期校正・検証作業(衛星分)(その1) ② 乱気流検知装置の飛行試験に関する研究	
企画競争		0件		
公募		0件		
競争入札	一般競争	価格評価	5件	③ 平成29年度 種子島宇宙センター及び内之浦宇宙空間観測所施設保全運用作業 ④ 平成29年度 角田エンジン燃焼試験設備の保全作業 ⑤ 平成29年度 角田宇宙センター西地区高圧ガス設備定期自主検査作業 ⑥ 平成29年度 角田宇宙センター燃焼試験系共通設備の保全作業 ⑦ 平成29年度 角田宇宙センター西地区 設備維持支援業務
		総合評価	1件	⑧ 平成29年度地球観測衛星のミッション運用業務
	指名競争	価格競争	0件	
		総合評価	0件	

主な質疑は以下のとおり。

① 気象変動観測衛星(GCOM-C)初期チェックアウト作業及び初期校正・検証作業(衛星分)(その1)[随意契約]

本件は気象変動観測衛星(GCOM-C)の衛星システムの運用準備作業、初期チェックアウト作業等を実施するものである。当該作業はGCOM-C衛星の軌道上での機能性能確認、初期校正・検証に必要な衛星システムの設計・製造及びプロトフライト試験にかかる技術情報を有しているものとの契約であることが説明され、「人工衛星、ロケット等の飛翔体、航空機等又はこれらに係る設備の製造設備、

製造技術又は運用技術等を必要とする契約であって、当該設備又は技術を有する者が一に限定されるとき(契約事務実施要領第 69 条第1項(ウ))」を適用し、随意契約としたことにつき、問題がないことが確認された。

委員から、出来るだけ大きな金額で契約した方が有利な条件で契約が出来る場合もある。当該衛星については製造とチェックアウト作業等を分けた契約だが、衛星に関する契約は、製造業者を競争で選定する際、製造からチェックアウト作業まで一本化しての契約が可能かどうかを検討するよう意見があった。

## ② 乱気流検知装置の飛行試験に関する研究[随意契約]

本件はSafeAvioプロジェクトで開発した乱気流検知装置を大型ジェット機に搭載し、飛行試験を行う共同研究である。世界的な機体製造メーカーである契約相手方の大型旅客機への搭載は、これまでの小型ジェット機での飛行実証では得られない大型旅客機への実装の実現性の確認、実用化に向けた技術課題の確認を行うとともに、大手機体製造メーカーの評価を得られる絶好の機会として、JAXAの航空技術部門会議において研究成果の実用化促進につながる成果が期待できる相手方として承認されたものとの契約であることが説明され、「共同研究を実施するにあたり、成果の最大化の観点から部門等会議等において特定の契約の相手方が承認されているとき(契約事務実施要領第 69 条第1項(ス))」を適用し、随意契約としたことにつき、問題がないことが確認された。

なお、委員から、当該共同研究契約とは別の請負契約をもって機体内で使用する搭載装置類の調達を行うところ、共同研究契約に含めることにより安価で調達できることから共同研究契約の仕様や予算を変更して契約した旨の説明について、経緯を資料にして次回の委員会で報告することとなった。

## ③ 平成29年度 種子島宇宙センター及び内之浦宇宙空間観測所施設保全運用作業[一者応札・価格評価方式]

一者応札となった事由として、種子島宇宙センター及び内之浦宇宙空間観測所は、離島やへき地という立地であり、ロケット発射場として特殊な機能を持つ施設の保全作業や、特に離島である種子島宇宙センターにおいて、24時間体制で電力や水を安定供給する体制が必要としていることが、業者にとって入札の参入を躊躇する要因となったこと等の考察とともに、これまで以上に業者の体制構築にかかる準備期間を十分に考慮し、業者の負担とならない入札スケジュールの設定を行うことで、広く応札を求めることの説明がなされ、問題がないことが確認された。

委員から、種子島宇宙センターと内之浦宇宙空間観測所を一体で契約を行うことについて質問が有り、イプシロンロケットの打上げ開始に伴い、HIIロケットの打上げと共用での追跡管制等業務にかかる整理合理化を目的として体制を見直し、

両施設は一体の施設として運用していることが説明された。

- ④ 平成29年度 角田エンジン燃焼試験設備の保全作業
- ⑤ 平成29年度 角田宇宙センター西地区高圧ガス設備定期自主検査作業
- ⑥ 平成29年度 角田宇宙センター燃焼試験系共通設備の保全作業
- ⑦ 平成29年度 角田宇宙センター西地区 設備維持支援業務

[④～⑦:一者応札・価格評価方式] ※センターの設備に関する契約を一括審査。  
一者応札となった事由として、

④は、試験計画について、年度当初の計画から変更を伴うことがあり、作業計画の見通しに不透明の部分があるため、業者は抱える他の仕事と両立するのに人繰り・資材繰り等の調整がハードルとなったこと等の考察とともに、試験の計画的な実行、確実な計画作成等について引き続き取り組んでいくなど説明がなされ、問題ないことが確認された。

⑤は、一般の高圧ガス設備の自主点検に関する知識と経験に加え、他にはないロケットエンジン研究開発設備の運用ノウハウに関して熟知する必要がある。熟知しない業者の場合、ノウハウ獲得に人材育成などにかかる経費が要因で高コスト化するため、応札に躊躇したこと等の考察が示され、問題ないことが確認された。

⑥は、求める作業内容が一般建築設備等の保全・運用の他、一部試験系設備に関連する防消火設備の保全・運用が含まれており、特殊な技術を要する試験系設備の保全・運用がボトルネックとなり応札に躊躇したこと等の考察とともに、ボトルネックとなる設備の範囲を別契約することを検討するなどの説明がなされ、問題ないことが確認された。

⑦は、対象設備に、高温、極低温、気圧の異なる条件下で試験する複数の施設が含まれるため、複数の設備に対応するための人員確保が必要となる業者は入札を敬遠したり、ノウハウ獲得に人材育成などにかかる経費が要因で高コスト化するため、応札に躊躇したこと等の考察が示され、問題がないことが確認された。

委員から、それぞれの契約を一本化することは出来ないのかとの質問があり、26年度から角田宇宙センターの契約について見直しを行っており、当該契約はそれまで個別に分かれていた複数の契約を集約化したものであるが、引き続き、業務の効率化も考慮しながら、業務の特性に応じた適切な契約について検討を続けていくことが説明された。

- ⑧ 平成29年度地球観測衛星のミッション運用業務

[二年連続一者応札・価格評価方式]

一者応札となった事由として、仕様書を受領したが応札しなかった複数の業者からの聞き取り結果が示され、ビジネス展開方針と仕様要求がマッチしなかった、別

の契約を履行中であり今回は参考情報を得たかった、などの理由であるとの考察とともに、今回の調達と同様に入札スケジュールを可能な限り前倒すことで体制構築期間がとれるよう長くする、体制構築や人員確保に対する投資に見合うよう調達期間を次期中期計画に入る来年度の契約は5年間を予定しているなどの説明がなされ、問題がないことが確認された。

以上